

平成15年9月12日

各 位

会 社 名 株式会社 三 越  
代 表 者 名 代表取締役社長 中 村 胤 夫  
(コード番号 2779 東証第1部、大証第1部)  
問 合 せ 先 取締役上席執行役員 阿 部 健 一  
本社経理部長  
(TEL. 03 - 3241 - 3311)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

(旧株式会社三越分)

当社は、平成15年9月1日付で、株式会社三越、株式会社名古屋三越、株式会社千葉三越、株式会社鹿児島三越及び株式会社福岡三越が新設合併することにより設立されましたが、合併前の旧株式会社三越の業績につきまして、最近の動向等を踏まえ、平成15年4月24日の決算発表時に公表した平成15年8月期(平成15年3月1日~平成15年8月31日)の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

### 記

1. 平成15年8月期の業績予想数値の修正(平成15年3月1日~平成15年8月31日)  
(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	320,000	1,600	1,200
今回修正予想(B)	315,000	1,830	2,290
増減額(B-A)	5,000	230	1,090
増減率(%)	1.6%	14.4%	90.8%
(ご参考) 前期実績(平成14年8月期)	323,896	2,548	1,118

2. 平成15年8月期の連結業績予想数値の修正(平成15年3月1日~平成15年8月31日)  
(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	449,000	3,500	4,000
今回修正予想(B)	444,000	2,960	1,540
増減額(B-A)	5,000	540	2,460
増減率(%)	1.1%	15.4%	61.5%
(ご参考) 前期実績(平成14年8月期)	454,396	4,370	2,557

### 3. 修正の理由

単体では、個人消費・法人需要とも低迷が長引き、売上高は期初予想を若干下回る見込みですが、「中期5ヵ年計画」に基づきコスト削減を推し進めた結果、営業利益は前期実績を上回り、経常利益も期初予想を上回る見込みであります。また、特別損益項目において「同計画」に基づく店舗閉鎖に係る損失を前倒しで処理するものの、合併に伴う子会社投資損失引当金の取崩益2,304百万円を計上することにより、当期純利益は期初予想を大幅に上回る見込みであります。

連結では、百貨店子会社の業績は堅調に推移したものの海外子会社の業績回復の遅れの影響、また合併する各社において合併関連費用の計上や合併前に資産の評価替えを実施したことなどにより、売上高・経常利益は期初予想を下回る見込みです。なお、連結においては単体で計上する子会社投資損失引当金取崩益が消去されるとともに、合併する子会社において厚生年金基金脱退掛金の計上もあって当期純利益も期初予想を下回る見込みであります。

以 上